

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成27年4月1日～平成29年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉市障害者福祉センター
条例上の設置目的	社会福祉の増進及び男女共同参画社会の形成の促進を図るため、市民の自主的な活動及び交流の場を提供するとともに、各種の事業を行うこと。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	障害者に対する各種相談や事業を通じて、障害者が豊かで充実した生活を送れるよう支援すること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	・障害者からの各種相談に応じ、専門的な助言や訓練を提供すること。 ・利用者のニーズに応じた文化・スポーツ講座や行事等を開催し、障害者の社会参加の促進を図ること。
制度導入により見込まれる効果	民間活力の導入による利用者サービスの向上
指定管理者名	千葉市ハーモニープラザ管理運営共同事業体
構成団体 (共同事業体の場合)	【代表団体】社会福祉法人千葉市社会福祉事業団 ※千葉市障害者福祉センター担当
	【構成団体】社会福祉法人千葉市社会福祉協議会
	【構成団体】公益財団法人千葉市文化振興財
指定期間	平成28年4月1日～平成30年3月31日(2年)
所管課	保健福祉局高齢障害部障害福祉サービス課

2 成果指標等の推移

(1) 講座の定員充足率が平均9割以上(成果指標1)

	平成27年度	平成28年度	平均
実績値	平均122.9%	平均110.4%	116.7%
数値目標※	講座の定員充足率が平均95%以上 (平均90%)	講座の定員充足率が平均95%以上 (平均90%)	95% (90%)
達成率	129.4% (136.6%)	116.2% (122.7%)	122.8% (129.7%)

(2) 利用者アンケートにおける「満足」平均9割以上(成果指標2)

	平成27年度	平成28年度	平均
実績値	満足度78.0%	満足度83.3%	80.7%
数値目標※	満足度90%	満足度90%	90.0%
達成率	86.7%	92.6%	89.7%

(3) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指 標	平成27年度	平成28年度	平均
施設利用者数	延べ53,807人	延べ41,336人	47,572人

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

				平成 2 7 年度	平成 2 8 年度	合計
必須業務	収入	指定管理料	実績	85, 098	84, 258	169, 356
			計画	85, 098	83, 675	168, 773
		その他	実績	0	0	0
			計画	0	0	0
		合 計	実績	85, 098	84, 258	169, 356
			計画	85, 098	83, 675	168, 773
		支 出	実績	88, 660	77, 148	165, 808
			計画	85, 098	83, 675	168, 773
	収 支		実績	△ 3, 562	7, 110	3, 548
	総収入		実績	85, 098	84, 258	169, 356
総支出		実績	88, 660	77, 148	165, 808	
総収支		実績	△ 3, 562	7, 110	3, 548	
利益の還元額		実績				
利益還元の内容						

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評 価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	A	成果指標①「講座の定員充足率が平均9割以上」：目標達成率122.7% 成果指標②「利用者アンケートにおける『満足』平均9割以上」：目標達成率92.6%
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	(H28年度) 提案額：84,337千円、指定管理料：84,258千円
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	千葉県ハーモニープラザ設置管理条例や規則に基づき、適切に施設運営を行ったと認められる。
4 施設管理能力		
(1) 人的組織体制の充実	C	研修計画を策定し、計画的に職員の研修受講を推進した。
(2) 施設の維持管理業務	C	日常点検や定期点検を実施し、適正な維持管理を行った。
5 施設の効用の発揮		
(1) 幅広い施設利用の確保	C	市政だよりや関係機関を活用した広報を行った。また、アンケート結果や応募状況に応じ講座の見直しを行い、利用促進に努めた。
(2) 利用者サービスの充実	C	講座等を実施した際にアンケートを実施したほか、アンケートボックスを設置し利用者意見の把握に努めた。
(3) 施設における事業の実施	C	事業計画に基づき、適切に管理運営を行った。
6 その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	積極的に市内業者を利用した。 障害者雇用の確保に努めた。

総合 評価	C
----------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

- ・定員充足率は目標の90%を上回る116.7%を達成し、アンケート集計結果において平均80.7%の利用者が満足と回答しており、当初見込んでいた効果である「民間活力の導入による利用者サービスの向上」が達成できたと考えられる。
- ・施設運営においては、千葉県ハーモニープラザ設置管理条例や規則に基づいて適切に行ったと認められる。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

特になし。

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 保健福祉局指定管理者選定評価委員会の意見

- ・利用者アンケート調査における満足度の向上に引き続き努力をお願いしたい。